

中小だより



令和3年7月号

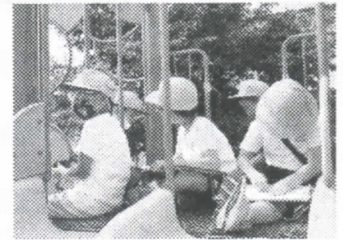
ふるさと学習を始めています！

生活科や社会科、総合的な学習の時間などに、子どもたちは学校や地域へ出かけてふるさと学習をしています。6月に行ったふるさと学習の一部を紹介しします。

2年生は、生活科「町たんけん」の学習で、6月10日には宝来地区方面、6月21日には八木地区方面へ出かけました。そして、それぞれの地域には、どのようなものがあるのかを見つけてきました。今後、身近にある施設はと自分たちの暮らしとのかかわりを学習します。

3年生は、総合的な学習の時間「柿づくり」の学習として柿畑の見学に行きました。そして、地域講師の 様のご厚意で、柿づくりの作業の一つである摘果体験をさせていただきました。子どもたちは、柿の実を大きくするために摘果することを初めて知り、驚いていました。また、どの実をハサミで切り落とせばよいかを見分けることの難しさを実感しました。

4年生は、社会科「水はどこから」の学習で、校区にある上水道第4水源地の見学に行きました。水道課の 様と 様から、安全でおいしい水道の水が届くまでの仕組みを教えてくださいました。そして、施設の中のある汲み上げた地下水を塩素消毒する施設や、水を家庭にスムーズに届けるための排水ポンプを見せていただきました。



6年の租税教室

6月15日（水）に、6年生が租税教室の授業を行いました。

税務署の職員の方を講師としてお招きし、税金の大切さについて教えてくださいました。学習の中で、一人一人が1億円と同じ重さやかさの紙を持つ体験もしました。

授業を終えた6年生は、「税金がないと生活が不便になることがわかった。税金がないと困る。」「1億円は重かった。」などと感想を話しました。



中小読み聞かせの会の皆様による読み聞かせ



今年度も、中小読み聞かせの会の皆様により読み聞かせが始まりました。6月7日（月）の朝読書の時間には、1・2年生に、22日（火）の昼休みは希望者に読み聞かせをしていただきました。物語の内容に合わせて工夫して読んでいただけるので、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。会場の換気や児童の人数等には、十分配慮して行いました。次回の7月5日（月）は4・5年生の予定です。

